I·O DATA

USB 2.0/1.1対応　無線LANアダプター

WN-AG/US かんたんセットアップガイド



本紙では、無線LANアダプター（WN-AG/US）をセットアップし、無線LANアクセスポイントと通信するまでの方法を説明しています。

M-MANU200108-01

お使いのパソコンを確認してください

パソコンにUSBポートとCD-ROMドライブがあることを確認してください。

※本製品は、USB 2.0/1.1の各インターフェイスに対応します。USB 2.0環境での動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスおよびIntel社製チップセット搭載パソコンのUSB 2.0インターフェイスにて確認を行っております。（お使いの各OSによって、ドライバが必要な場合があります。詳しくは、別紙【必ずお読みください】をご覧ください。）その他のインターフェイスとの動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合わせてください。

注意
- ●対応OSは、Windows XP、Windows 2000 SP4以降です。
- ●無線LANアダプターは、無線LANをご利用になるパソコンへ挿入します。パソコン以外でのご利用で生じた損害、トラブルに関しては、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ●無線LANアダプターをインストールする前に、無線アクセスポイント（またはブロードバンドルーター）の取扱説明書を参照して、あらかじめ設置をしておいてください。
- ●無線LANアダプターは本紙によってセットアップができるため、冊子のマニュアルは添付しておりません。より詳しい設定方法や取りはずし方については、サポートCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルをご覧ください。（オンラインマニュアルの見かたについては、別紙の［必ずお読みください］をご覧ください。）
- ●省電力モード（スタンバイ、レジューム、ハイバネーション）には対応しておりません。
- ●Windows　XP(SP1以前)で、USB2.0Host　Controller搭載の機種をご使用の場合に「Windows XPホットフィックス-KB822603」をインストールしてください。
  Windows UpdateやMicrosoft社のWebサイトより入手できます。

1 インストールします



ここではまだ本製品をパソコンに挿入しないでください。

下記の作業は、無線LAN アダプターをパソコンに挿入しない状態で行います。
無線LAN アダプターの接続は、下記の作業中に行います。
※無線LAN アダプターを挿入してしまった場合は、オンラインマニュアルの【困ったときには】をご覧ください。

❶ Windowsを起動します。

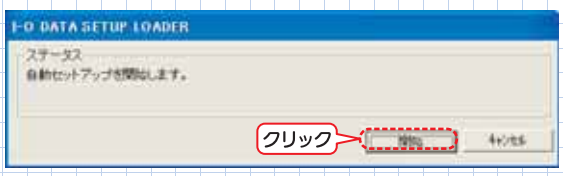
管理者権限またはAdministrators権限のあるユーザーでログインします。
※起動中のアプリケーションをすべて終了してください。

❷ WN-AG/USサポートソフトCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

❸ メニュー画面が表示されますので［クイックセットアップ］をクリックします。
※画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］を開き、CD-ROMをダブルクリックします。



❹ ［開始］ボタンをクリックします。



❺ 表示された画面で［インストール］をクリックします。
このあと表示される注意の内容をご確認ください。



❻ 「USBポートに製品を挿してください」と表示されたら、本製品をパソコンのUSBポートに奥までしっかりと挿入します。

※USBポートに挿しにくい場合や、延長したい場合は、添付のUSB延長アダプターをお使いください。



パソコンのUSBポートへ

※USBポートの位置はお使いのパソコンによって異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。



注意　USBポートが複数の場合、インストール時に本製品を挿入したUSBポート以外では認識されません。他のUSBポートで使用する場合は、再度ドライバのインストールが必要となります。

❼ インストール中に他の操作をしないでください。「インストールが終了しました」と表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。



❽ つづけて、設定ユーティリティ（クイックコネクトNEO）のインストールがはじまります。画面の指示にしたがってインストールしてください。

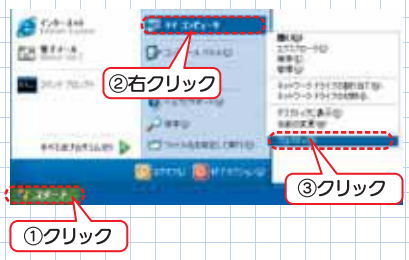
参考　●WindowsXP/2000でインストールに失敗した場合は、管理者権限またはAdministrators権限のあるユーザでログインしていないことが考えられます。管理者権限またはAdministrators権限のあるユーザでログインしてインストールしてください。

2 インストール状態を確認します



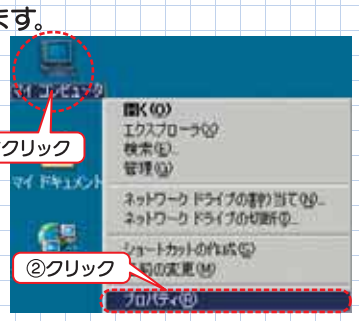
Windows XPの場合

❶ ［スタート］をクリックし、［マイコンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］をクリックします。



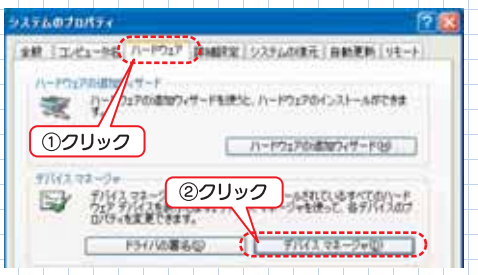
Windows 2000の場合

❶ ［マイコンピュータ］を右クリックし［プロパティ］をクリックします。

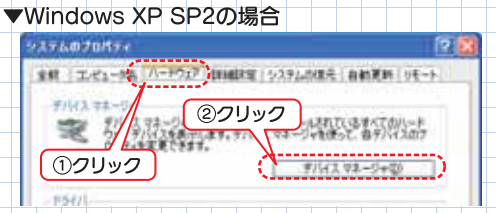


❷ ［システムのプロパティ］画面が表示されますので、［ハードウェア］タブをクリックして［デバイスマネージャ］をクリックします。

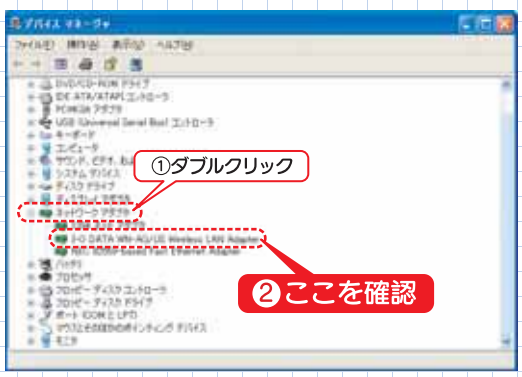
▼Windows XP SP1以前、Windows 2000の場合



▼Windows XP SP2の場合



❸ ［デバイスマネージャ］画面で［ネットワークアダプタ］をダブルクリックします。



●ここを確認

［ネットワークアダプタ］の下に［I-O DATA WN-AG/US Wireless LAN Adapter］と表示されていることを確認します。その頭に［!］マークが表示されていないことも確認します。確認できたら［OK］ボタンをクリックして画面を閉じます。

注意　●［I-O DATA WN-AG/US Wireless LAN Adapter］が無い場合は…
●頭に［!］マークがある場合は…
→別紙の［必ずお読みください］をご覧ください。

裏面へ進んでね!!



3 アクセスポイントと通信する



❶ アクセスポイントの電源が入っていることを確認します。

❷ 本製品のランプが点灯/点滅していることを確認します。



●ランプが消灯している場合は…
→別紙の[必ずお読みください]をご覧ください。

❸ クイックコネクトNEOを起動します。
[スタート]→[すべてのプログラム]([プログラム])→[I-O DATA無線LAN]→[クイックコネクトNEO]を順にクリックします。



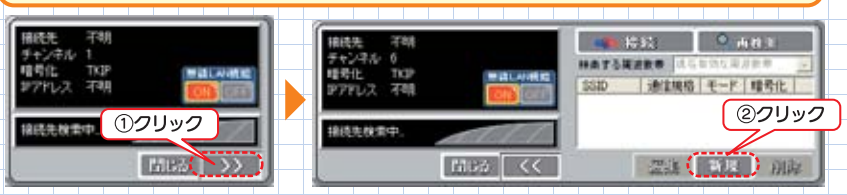
●[I-O DATA 無線LAN]が表示されない場合は…
→オンラインマニュアルの【困ったときには】をご覧ください。



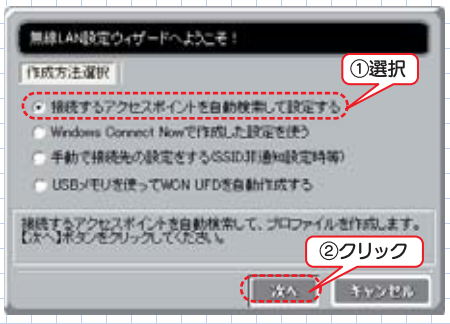
❹ [>>]ボタンをクリックし、[新規]ボタンをクリックします。
⇒[無線LAN設定ウィザード]が開きます。



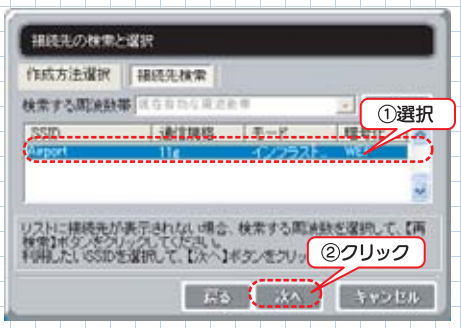
●[新規]ボタンがクリックできない場合は…
→オンラインマニュアルの【困ったときには】をご覧ください。



❺ [接続するアクセスポイントを自動検索して設定する]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



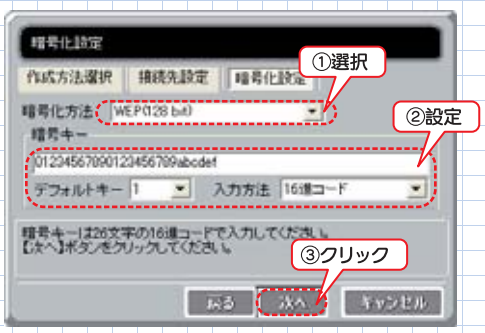
❻ 設定済みの無線アクセスポイントが検索されますので、選択し[次へ]ボタンをクリックします。





●接続先が見つからない場合は…
→別紙の【必ずお読みください】をご覧ください。

❼ 暗号化設定をします。
お使いのアクセスポイントの暗号化設定をご確認の上、[暗号化方法]と[暗号キー]を入力してください。
各項目の詳細については以下をご覧ください。



暗号化しない場合

❶ 暗号化方法
「なし」を選択します。
暗号化しなくても使用できますが、セキュリティ向上のため、暗号化することをおすすめします。

WPA-PSKで暗号化する場合

❶ 暗号化方法

WPA-PSK(TKIP)	TKIPを使用して暗号化します。
WPA-PSK(AES)	TKIPより高度なAESを使用して暗号化します。

❷ 暗号キー

ASCII (8～63文字)	アクセスポイントと同じPre Shared Keyを入力します。(半角英数字で8～63文字で入力します。)
16進数(64文字)	アクセスポイントと同じPre Shared Keyを入力します。(0～9、A～Fで64文字入力します。)

WEPで暗号化する場合

❶ 暗号化方法

WEP(64bit)	暗号キーを64bitで設定します。
WEP(128bit)	暗号キーを128bitで設定します。
WEP(152bit)	暗号キーを152bitで設定します。

❷ 暗号キー
アクセスポイントと同じ暗号キーを入力します。

●デフォルトキー
WEPで送信するキーです。アクセスポイントと同じデフォルトキーを選択します。通常はデフォルトキー1を使用します。選択したキーを使用して送信データを暗号化します。

●入力方法

■ASCII

WEP(64bit)	半角英数字で5文字入力します。
WEP(128bit)	半角英数字で13文字入力します。
WEP(152bit)	半角英数字で16文字入力します。

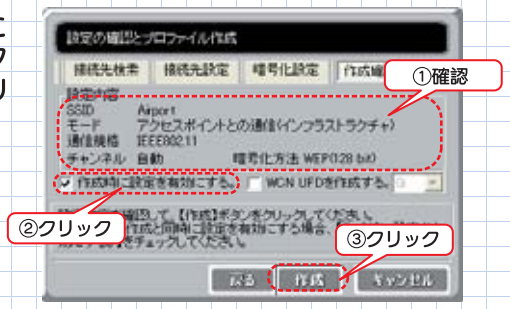
■16進コード

WEP(64bit)	0～9、A～Fで10文字入力します。
WEP(128bit)	0～9、A～Fで26文字入力します。
WEP(152bit)	0～9、A～Fで32文字入力します。



●WEP(152bit)について
152bit暗号化はIEEE802.11規格で定義されている機能ではなく、他社製無線LANアダプターとの接続を保証するものではありませんので、ご了承ください。152bitで設定する場合は、通信相手も152bitの暗号化に対応している必要があります。
●ご使用の無線LAN製品によっては、[128bit]に対応していない製品(弊社製WN-B11/USB、WN-B11/PRSなど)があります。これらの製品を使用する場合は、[64bit]で設定してください。

❽ 設定内容を確認し、[作成時に設定を有効にする]にチェックを付けて、[作成]ボタンをクリックします。



これで無線アクセスポイントと通信できます。



●Microsoft社のWindows® Connect Nowは、USBメモリーなどで無線LANの設定を他の無線LAN機器に設定する技術です。クイックコネクトNEOで[WCN UFDを作成する]にチェックを付け、USBメモリーに無線LAN設定を作成すれば以下の機器で簡単に無線LAN設定ができます。
・Windows Connect Now対応の無線LAN機器(アクセスポイントやプリンターなど)
弊社製品例:WN-APG/R
・Windows XP SP2以降の無線LAN搭載機種
・クイックコネクトNEO対応の弊社製無線LANアダプター(WN-AG/CB3、WN-G54/CB3など)
クイックコネクトNEOでのWindows Connect Nowのご利用方法については、サポートソフトCD-ROMのオンラインマニュアル内【USBメモリーを使ってセキュリティ設定をする】をご覧ください。
※ただし、本製品などのUSB 無線LANアダプターをご使用でパソコンにUSBポートが1つしかない場合、この機能はご利用いただけません。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター:〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ:http://www.iodata.jp/support/
2005.1.21 発行